

市議会だより



主な内容

P2～4

P5～6

P6～P11

特集記事

令和7年6月定例会

一般質問

P12～P14

P15

P16

委員会報告

議案・陳情等の議決結果

編集後記



議会録画映像アーカイブ

中学生が宇土市議会にやってきた！

6月30日（月）に宇土市内の3つの中学校（鶴城中・住吉中・網田中）の生徒会役員6名が市議会を訪れ、議会広報委員会の議員との意見交換を行いました。

生徒会活動のこと、政治への思い、市の未来について…中学生らしい視点と議員の経験が交差する、熱のこもった1時間半となりました。ここでは、その一部をご紹介します！

Q1 生徒会はどうやって決めているの？



- 鶴城中「立候補者による演説と選挙で決めています。」
- 住吉中「全校生徒の前で演説します。自分で輪を広げて投票してもらおうように努めています。」
- 網田中「2、3週間くらい活動します。挨拶運動とかもしています。投票率は100%です。」
- ※ 議員の声「どこも選挙での決定なんですね。思っていた以上に本格的！政治の縮図ですね。自らの意思での立候補とのことで志の高さに驚きました。」



鶴城中生徒会議長
中尾 心 さん



鶴城中生徒会総務
杉野 衣吹 さん



住吉中生徒会長
古庄 洸嘩 さん



住吉中生徒会副会長
高木 太尊 さん



網田中生徒会長
北里 日依 さん



網田中生徒会副会長
坂木 虹介 さん

Q2 どんな学校を目指している？

いる？

- 鶴城中「今までの鶴城中学校で一番と言われる学校を目指して、行事だけ頑張るのではなく、挨拶など日々の日常から頑張れる学校」
- 住吉中「スローガンとしているように、苦しいことでも、みんなが何でも挑戦できる学校」
- 網田中「メリハリがついていて、自主性がある学校」
- ※ 議員の声「どれも宇土の未来をつくる土台になる考え方だと思います。」



Q3 政治についてのイメージは？

●網田中「政治はあまり知らないことが多いですが、『うとのタカラ塾』という始まったばかりの市の取組がいいと思います。これから市議会のことを知っていききたいです。」

●住吉中「値上がりしていた米の値段が下がったので、政治家が頑張ったのだと感じました。」

●鶴城中「世の中には様々な問題がありますが、政治が自分たちの役に立っていると実感できる何かがあればいいと思います。」



Q4 どんな宇土市になってほしい？自分たちでできることは？

●住吉中「観光客が増えてにぎやかなまちになってほしい。」「ゴミ拾いできれいな場所にしたい。」

●鶴城中「地蔵まつりの後、ゴミ拾いをしている。宇土市の行事を地域の方々と盛り上げていきたい。」

●網田中「観光する人が不便そうなので交通の便がよくなしてほしい。」「カーブミラー磨きなど自分たちでできる環境整備をやりたい。」

※議員の声「通学路のカーブミラー磨き、是非やってください。」



Q5 宇土市の好きなところは？

●住吉中「あじさいがとてもきれいなところですよ。」「長部田海床路とジンベエ像」

●網田中「地域の人が『おかえり』といってくるところ。周りにも広がってほしいです。」「菜の花が田んぼの周りに咲いているところが好き。」

●鶴城中「登下校中の見守りがあります。」「大太鼓収蔵館や轟水源が宇土市の歴史が感じられるいい場所と思います。」

※議員の声「地域の力で景観が守られているんですね。」「自然と自分たちの住んでいる地域のことが出てきて素敵ですね。」



逆質問！
続いて生徒から
議員へ気になる
疑問を聞いて
みました



Q1 市民の声ってどうやって聴いているんですか？どんな目線で取り組んでいますか？

※議員「地域の行事や相談、SNS、時には道端でも声を聴きます。」

※議員「議会では市長等への質問を通して声を届けています。」

※議員「市民の感覚を忘れずに話を聴いています。」

※議員「自分の便り（広報紙）を発行しているので、そこに連絡先を書いて意見をいただいています。」

※議員「とにかくお話を聞いて、聞きっぱなし、言いっぱなしにしないようにしています。」

Q2 議員の大変なところは？

※議員「正解がないことへの責任の重さです。」

※議員「感情ではなく、市全体のことを考えて判断する必要があります。」

※議員「選挙が大変です。議員である4年間の活動をいかに評価されるか。」

※議員「物事を決めるときに多様な意見の集約が難しいと感じています。」

Q3 高規格道路はいつできますか？

※議員「今、網田地区や網津地区で工事が進んでいるのを見る機会があるかと思います。議会の中では、高規格道路について特別委員会を設けていて、その中でいつ頃の完成かを市の担当課に聴くこともあります。明確な答えはありません。それは、国会で審議される国の予算配分によって工事が進められるからです。そういうことで、しっかり予算がつくよう市議会も国に働きかけをしています。」

※このほか、議員報酬の質問もありました。

参加した議員の声

- ・今日のやり取りで、生徒の皆さんの考える力と真剣さに感心しました。
- ・政治や議会は遠いものではなく、皆さんの生活につながるもの。これからも「市民の声」の中に若い皆さんの声を取り入れていきたいと思っています。
- ・自分たちの住む地域の人や場所とか、そういうものをよく見ている、関心を持っているんだなということがわかりました。
- ・初めての取組でしたが、学校の先生、また生徒みんなの反応も良くてよかったです。今回集まってくれた生徒会代表者の生徒同士でも別の

参加した生徒の声

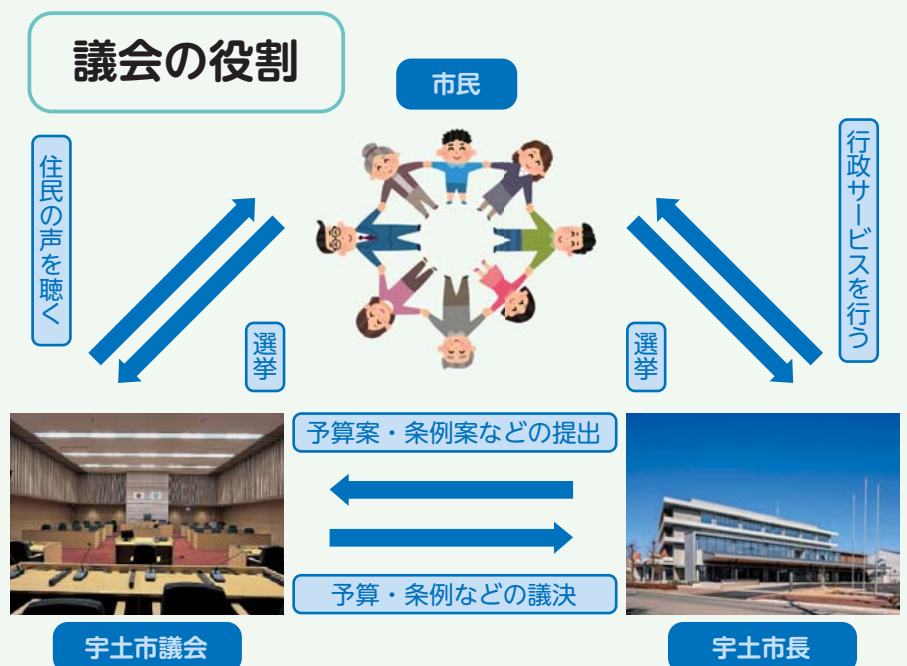
- ・機会が集まって意見交換しようという話になったようです。また宇土の宝である子どもたちとの交流の機会を取り入れたいと感じました。
- ・見学された先生からも好評で良かったです。

- ・今回の経験で視野が広がりました。
- ・これを機に中学校同士で何かやってみたいですね。
- ・政治に興味が持てました。



議会の役割

生徒会役員も選挙で選ぶように、地方自治体では、議員と首長（市長）をともに直接選挙で選びます。選挙で選ばれた議員で構成される議会と、同じく選挙で選ばれた首長が相互にけん制・協力しながら仕事を進めています。これを、「二元代表制」といいます。皆さんも議会を傍聴し、地域の課題を自分のこととして考えてみませんか？



令和7年 6月定例会

6月定例会を6月16日から7月1日まで、16日間の会期で開催しました。

市長提出議案として、宇土市債権管理条例の制定など条例関係6件、予算関係5件、人事案件1件、専決処分の報告及び承認5件、その他2件が上程され、いずれも原案のとおり決定しました。

議案の主な内容は下記のとおりです。なお、各委員会での審査内容は、12～14ページに、議決結果は15ページに記載しています。

条 例

◆宇土市公の施設に係る指定管理者の指定 手続等に関する条例の一部改正

指定管理候補者の選定の特例に関する規定を見直すため、条例を改正するもの。

【主な内容】

・老朽化等による施設の在り方を検討する公の施設について、公募によらず特例で現在の指定管理者を選定できる規定を追加

【施行日】 公布の日

◆宇土市税条例の一部改正

地方税法の改正に伴い、条例を改正するもの。

【主な内容】

1 市民税関係

・公示送達において、インターネットを用いる方法の規定の整備
・特定親族特別控除の創設に伴う規定の整備

2 たばこ税関係

・加熱式たばこに係る課税標準の特例の新設

【施行日】

令和8年1月1日ほか

◆宇土市債権管理条例

債権管理に係る市の統一基準を定め、債権管理の一層の適正化及び未収金対策強化を図るため、条例を制定するもの。

【主な内容】

1 市の債権の分類

・強制徴収公債権 地方税法等の法令に基づき滞納処分が可能な債権

市税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料等

・私債権等 強制徴収公債権以外の債権

市営住宅使用料、上水道使用料等

2 債権管理の基本方針

・台帳整備や滞納者情報の収集、督促について規定

・強制徴収公債権の滞納処分等について規定

・私債権等の強制執行等及び放棄について規定

3 次の4つの条例の債権の放棄に関する規定の削除

(1) 宇土市営住宅条例

(2) 宇土市特定公共賃貸住宅条例

(3) 宇土市営単独住宅条例

(4) 宇土市水道事業給水条例

【施行日】 公布の日

◆宇土市健康福祉館条例の一部改正

宇土市健康福祉館（あじさいの湯）の入館料を見直し、円滑な施設運営を図るため、条例を改正するもの。

【主な内容】

・入館料の見直し

大人（中学生以上）市内居住者

300円→400円

他市町村居住者

400円→500円

子供（小学生以下）市内居住者

200円→300円

他市町村居住者

300円（変更なし）

【施行日】 令和8年1月1日

予 算

◆令和7年度宇土市国民健康保険特別会計 補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ718万3千円増額し、総額を44億7、486万1千円とする。主なものは、システム改修委託料の増額補正

人 事

◆宇土市固定資産評価審査委員会の委員の 選任（任期3年）

岡崎 浩信さん（再任）

そ の 他

◆財産の取得

予定価格2、000万円以上の財産を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの。

【取得する財産】

児童生徒用タブレット端末（3、368台）

【取得の方法】

随意契約

【取得価格】

1億7、142万8、400円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

【契約の相手方】

福岡県福岡市中央区大名二丁目9番27号

株式会社内田洋行 九州支店

支店長 坂口 秀雄

◆令和7年度宇土市一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ3億5,524万7千円を増額し、総額を233億3,524万7千円とする。【単位：千円】

費目 (歳出概要)	補正額	補正額の財源内訳		歳出の主なもの ()内は補正額
		特定財源	一般財源	
議会費	1,969	1,969		議会一般経費(1,969) ※議場傍聴席隔て壁設置工事
総務費	14,721	6,872	7,849	地域おこし協力隊事業〔地域公共交通支援員〕(3,773)
民生費	142,297	28,794	113,503	不足額給付金支給事業(107,450) ※令和6年度の定額減税実施に伴う給付額不足対象者への追加支給 地域介護・福祉空間整備等事業(15,430)
衛生費	18,608	3,365	15,243	高齢者予防接種事業(13,743)
農林水産業費	9,338	7,464	1,874	果樹園芸振興一般経費(6,905)
商工費	7,743	5,871	1,872	外国人観光客誘客強化事業(7,743)
土木費	42,563	37,668	4,895	走潟地区かわまちづくり事業〔都市整備課分〕(38,137)
消防費	11,914	11,400	514	防火水槽整備事業(495)
教育費	106,094	69,190	36,904	船場川調整池周回コース整備事業(70,195)、多目的市民交流施設整備事業〔生涯活動推進課分〕(12,186)
合計	355,247	172,593	182,654	

令和7年6月宇土市議会定例会 一般質問一覧表



【一般質問】

発言順	氏名	質問事項(大項目)	掲載ページ
1	今中 真之助	(1) 新型コロナウイルスについて (2) ふるさと宇土応援寄附金について (3) ライドシェアについて (4) 本市の労働力確保と就労の機会の創出について	7
2	檜崎 政治	(1) 地域防災計画における避難体制と避難所整備について	7
3	中口 俊宏	(1) 宇土地区の再開発について (2) 宇土地区の地域資源を活用した活性化対策について	8
4	藤井 慶峰	(1) 市民と職員の人権学習について	8
5	福田 慧一	(1) 住宅用火災警報器について (2) 熱中症対策について (3) マイナ保険証について (4) 介護事業所・施設での職員不足問題について (5) 職員の早期退職問題について	9
6	土黒 功司	(1) 各種団体への支援の現状と、持続可能な運営体制の構築について (2) 職員の離職傾向と人材定着に向けた取組の現状と今後の方向性について (3) 「走潟地区かわまちづくり」事業の進捗と市民参加、及び都市整備計画における本事業の位置づけについて	9
7	杉本 寛	(1) 交通渋滞の緩和に向けて (2) 本市における職員の人材育成について	10
8	中野 洋一	(1) 令和6年度熊本県公立学校「心のアンケート～楽しい学校生活をおくるために」の結果について (2) グローバル化する社会を生き抜く英語教育の充実について (3) 移住・定住促進について (4) 搾乳できる環境づくりについて (5) 改正戸籍法による戸籍への振り仮名の届出に関連する詐欺に対する注意喚起について (6) 防災カタログギフト導入による自助意識向上と実効性確保について	10
9	佐美 三洋	(1) 島山にある戸口町共有墓地について (2) 現在行っている島山の干潟景勝地整備に関連する事業について (3) 戸口町共有墓地を今後活用するための法的事務手続について (4) 島山の新たな地域資源としての有効利用・活用策について	11

※上記質問事項については、一部記事として掲載されない場合もあります。

※上記QRコードから、定例会の録画映像を視聴できます。

ライドシェア導入を! まずは協議を始める



宇土市政研「志」 今中 真之助 議員



問 現在市が運行している「行長しゃん号」「のんなっせ」や「のりのり号」ではカバーしきれない移動困難者が市内には存在すると考える。また、タクシー事業者も労働力不足と聞く。補うものとして移動困難者支援や地域活性化のためのモデル地区の設定をして、ライドシェアを社会実験から始めてはどうか。市の方針を伺う。



佐賀県武雄市で取り組む共助版ライドシェア

問 御興来海岸、長部田海床路、住吉自然公園（アジサイ公園）など魅力ある観光資源が存在し、宇土マリーナやつつじヶ丘公園では多くの人を呼び込むイベントも行われているが宇土駅や最寄りの駅からの「二次交通」の確保は十分とは言えない。市の現状認識は。

答 タクシー事業者においては運転手の確保や高齢化という問題を抱えており、現在の運行体制をいつまで維持できるかという問題がある。それを解決する手段の一つとしてタクシー事業者への支援補助金を交付するため、予算を上程した。また、ライドシェアは地域公共交通を維持する有効な手段であると認識しており、モデル地区における実証実験も含め宇土市地域公共交通会議等において協議をしていく。

(市長)

本市の避難体制と避難所整備



無所属 榎崎 政治 議員



避難所偏在と対策

問 花園地区の避難所が東側に偏っており、西側住民に不安の声がある。西側への避難所追加指定の進捗は。

答 上松山コミュニティセンターを令和6年度に風水害時の第3次指定避難所に指定し、地元と確認書を締結した。

(総務部長)

広域避難体制

問 南海トラフ地震発生が想定され、本市が避難者受入側となる可能性がある。県外自治体との協定の有無、独自避難シナリオ策定の状況は。

答 九州地方知事会にて九州・山口9県災害時応援協定が締結されている。現時点で市として、大規模広域災害に特化した独自避難シナリオは未策定だが、必要に応じて今後の計画見直し等を検討していく。(総務部長)



避難所指定された上松山コミュニティセンター

を市民と共有する計画づくりを強く願う。

福祉避難所

問 福祉避難所の整備状況・課題は。

答 市は6施設を福祉避難所として指定し、地域防災計画やマニュアルに基づき開設・運営している。課題としては専門職の従事者や物資の確保、協定締結した民間の福祉避難所の受入体制等があり、今後も民間施設との協定を推進していく必要がある。(健康福祉部長)

要望 災害時は施設未契約の要介護者も避難する。介護人材の応援体制づくりや安全な簡易ベッド導入等、現場に即した備えの強化を。

宇土地区の地域資源を活用した活性化対策



無所属 中口 俊宏 議員



問 旧高月邸の今後の利用対策について質問する。

答 旧高月邸の歴史的価値を多くの方に知っていただくため、令和5年度に邸内の体験発掘、令和6年度に児童センター主催のお茶会を開催した。今後は、SNSでの情報発信、歴史講座の開催のほか、学校現場における郷土史学習の教材として、出前授業等で旧高月邸を見学・活用していただけるように学校に働きかける。旧高月邸の入館者や利用者を増やす取組を進め、誰もが気軽に訪れ利用できる施設を目指す。

(教育長)

問 轟泉水道の今後の活用対策について質問する。

答 市指定文化財である轟泉水道は国内現役最古の上水道で全国的に知られており、現在約60戸の利用者で構成される轟泉簡易水道組合によって維持管理が行わ



宇土市門内町「旧高月邸」

れている。市では、平成31年に設置した、轟泉水道及び旧高月邸保存活用検討委員会を毎年開催し、轟泉水道の国の文化財指定や適切な保存活用に取り組んでいる。近年、老朽箇所の増加と修繕費用がかさんでおり、国の文化財に指定されれば、補修工事等の補助金支出等のメリットがあるため、引き続き指定に向けて取り組む。

(教育長・教育部長)

要望 船場川調整池周回コースの整備については、早期整備を引き続き要望する。

市民と職員に対する人権学習について



無所属 藤井 慶峰 議員



問 偏見や差別は、間違った情報による間違った認識によって起きる。宇城市のカレンダーに

水俣病とハンセン病を感染症と誤記載したこと、民間の塾運営会社から水俣病は遺伝するとの教材への誤った記述について感想は。

答 行政としてあつてはならないこととして、深く受け止めており、当事者やその家族に対し、いわれなき差別や偏見を助長しかねない非常に深刻な問題と考える。

(教育長)

問 市民に対する人権学習への取組は。

答 広報や各種講座、ハートフルフェスタによる啓発、当事者の声を伝える人権講話に取り組んでいる。さらに定例園長校長会においても、誤った情報発信が差別や偏見を助長しかねないことを再認識してもらい、児童生徒に対する人権学習を更に深めるよう伝えた。これにより、保護者への人権啓発にもつなが

るものと考えている。

問 職員の人権研修への取組は。

(教育長)

答 新規採用職員や全職員を対象に毎年研修を実施している。今年度は今回の問題を受け、全職員を対象とし、特に、水俣病に関する正しい知識と理解を深める内容を盛り込む予定としている。職員がいかに自らの問題として捉えるかが大変重要であると考えているため、今後も人権意識の定着と高揚に努めていく。(市長)

人が人として尊重される社会を創ろう!!

人は、誰もが幸福に生きる権利を持っています。
偏見や差別で人の幸せを奪うのも人権侵害です。

日本国憲法

第14条 すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。(抜粋)

人権が尊重される社会を目指して

収入の少ない高齢者世帯へ財政支援を



日本共産党 福田 慧一 議員



住宅用火災警報器の設置

問 住宅用火災警報器の設置が義務づけられてから10年以上が経過し、更新の時期がきている。収入の少ない高齢者世帯に財政支援が必要ではないか。

答 所得が一定の基準以下であり、災害時に自力で避難することができない方がおられる高齢者のみの世帯に対して、火災警報器購入に対する助成を行っている。異常が発生した際に音と光で屋外へ知らせる機能を有した警報器を設置した場合に、3万円を上限に購入費の一部を助成するもので、制度の利用から10年を過ぎた場合には、取替の申請も可能である。

(健康福祉部長)

職員の早期退職問題

問 職員の早期退職者が増えている。職員が少なく業務量が増えている所に問題がある。職員の増員や賃金の改善などが必

要ではないか。

答 職員数は、熊本地震やコロナ感染症対応で増員してきた。令和3年度と比較し特に子育て分野、土木技術職など30人を増員してきたが、今後必要人数を確保したい。賃金は国家公務員に準じており、独自の引き上げなどは慎重に判断したい。悩みを抱え込まないような体制も継続しながら、働きやすい、魅力ある、ここで仕事を続けたいと思われる組織となるよう職員に寄り添っていききたい。

(市長)



住宅用火災警報器

人を活かす組織へ



会派「風」 土黒 功司 議員



市職員の離職傾向と人材定着に向けた取組

問 昨今の職員の早期退職理由は、

答 他自治体・民間企業への転職や、結婚を契機とする県外への転出、また、キャリアアップのための退職と、その理由は様々である。中途採用の活性化や転職サービスの普及など離職を決定する要因の一つになっているのではないかと分析している。

(総務部長)

問 現状を踏まえ、人材定着に向け、人事評価制度の見直し等の方針は、

答 人事評価制度については、抜本的な見直しを進めている。組織目標達成のため、職員個人が成長を感じられることや評価結果への納得感を重視していきたい。平成29年度に策定した「人材育成基本方針」について

も見直す時期が来ており、ゼロから作り直す気持ちで取り組み課題と認識してい

直近5年間の退職者数（年代別）

(令和2年度～令和6年度)

(単位：人)

	R2	R3	R4	R5	R6	計
10代	0	0	0	0	0	0
20代	3	1	1	2	1	8
30代	1	0	1	2	6	10
40代	3	0	4	3	2	12
50代	0	3	3	1	2	9
60代	2	0	1	0	2	5
計	9	4	10	8	13	44

※任期付職員の任期満了に伴う退職及び教育委員会に在籍している指導主事が教育現場に戻られた場合は含まない。

直近5年間の退職者数の推移

る。また、職員の平均年齢が若い本市においては、若手職員の働きやすさややりがいのある職場づくりが非常に大事であり、これまでの制度や考え方を柔軟に見直す職場風土が求められる。簡単なことではないが、「そうならなければ組織が維持できない」との強い意志をもって、今後も職員の声を尊重した組織づくりを目指していく。

要望 人を大切にす、持続可能な組織づくりの推進を強く要望する。

(市長)

令和7年8月1日

宇土市の交通渋滞の現状について



宇土市政研「志」 杉本 寛 議員



交通渋滞緩和

問 在来線が原因で発生する交通渋滞緩和に向けた取組及び今後は。

答 大曲踏切や城之浦踏切などの主要踏切で通勤・通学時の渋滞が発生している。大曲踏切では、関係機関と各種信号機の設置や左折専用道路新設等を協議したが、安全確保が困難なことから事業化には至っていない。城之浦踏切付近では、宇土駅に通じる県道への右折車と、反対車線では本町6丁目交差点での市役所方面への右折車の存在が渋滞要因となっており、関係機関と右折専用道路や矢印信号機の導入を協議していく。

提言 宇土駅西口の再開発も含めて、JR在来線の高架化はいかがか。

(市民環境部長)

(市長)



右折待ちでやむを得ず赤信号を進む車両

職員の人材育成

問 人口減少を踏まえた今後の職員人材育成のプランは。

答 優秀な職員を確保し、組織を維持していくことが容易ではない時代の中、働きやすさとやりがい重視し、夏季休暇の拡充や時差出勤、通年軽装に取り組んでいる。また、職員の学ぶ意欲を支援するため動画研修を導入した。さらに、人材育成を進めるためには日常的なコミュニケーションは不可欠であり、日頃から風通しの良い職場環境づくりに努めていく。他自治体の事例や職員の意見も参考に、市民のニーズに的確に対応できる人材育成を目指す。

(市長)

九州のどまんなか宇土市は優しさどまんなか



公明党 中野 洋一 議員



令和6年度熊本県公立学校「心のアンケート」楽しい学校生活をおくるために」の結果について

問 いじめはいけないとは思わないと回答した約20%の子どもたちが「いじめはいけないことである」と認識するために、今後どう取り組んでいくのか。

答 人権教育や道徳の授業の充実、対話活動や体験活動の推進、スクールカウンセラーなどの活用を通じて「いじめは許されない」という意識を高める取組を進める。

(教育部長)

要望 「理由によつては、いじめは悪いことだと思わない」との選択肢の「理由」を聞かないのは「いじめてもよい」という結論に子どもが至った分析ができないということである。市はその点を踏まえた取組、対応を。

防災ギフトカタログ導入について

問 市民が自分の家庭の状況に応じて必要な防災用品を選択できる実効性

の高い防災カタログギフトの導入を図ってはどうか。

答 「防災カタログギフト」は必要な防災用品を選択できるという点により実効性の高い自助を促す新たな仕組みであると認識している。他自治体の先行事例や実施状況も参考にしながら具体的な導入可能性について、調査研究する。(総務部長) ※このほか、英語教育、移住促進、防災対策など市民生活向上のため、6つの提案を行った。



優しさと思いやりで楽しい学校生活にしよう

戸口町共有墓地の有効活用を市長に提言！



無所属 佐美三 洋 議員



戸口町共有墓地の有効利用・活用策について

問 網田地区の島山は、御輿来海岸を眺望できる干潟景勝地として本市を代表する観光スポットとなっている。現在当エリアは、市道・農道の拡幅や新たな駐車場・トイレ等、一連の整備が進行中で、その整備の中心付近に戸口町共有墓地が存在する。昭和40年代に共同納骨堂が建てられたことで、ほとんどの家が納骨堂に遺骨を移し、今では誰一人立ち入ることのない、うっそうとした森と化している。地元住民は荒れ果てた墓地の現状を憂い心を痛め、できるなら当該墓地を有効活用することが先人への供養につながるのではないかという思いがある。前述の一連の整備が進めば、今以上に来訪者が増え、新たな駐車場確保や展開次第では更なる土地の確保が必要となる。



整備が進む戸口町共有墓地(朱色部分)周辺

当該墓地は旧戸口浦村所有であり市に帰属する可能性は極めて高く、加えて風光明媚な島山の頂上に位置し3kmを超える物件である。適正な無縁墓対策を講じた上で、是非とも利活用について検討をお願いしたい。

答 墓地の状況、帰属について確認を行う必要がある。いづれにしても墓地という性質上、遺族や地元住民の意向を十分把握した上で、慎重に今後の方向性を考えていく必要があると認識する。

(市長)

議会ライブ配信のお知らせ

宇土市議会では、インターネット上で生の議会が視聴できる議会ライブ配信を開始しました。「なかなか議場に来る時間がない！、病気で外出ができない！」など、様々な事情で議場での傍聴ができなかった方は必見です。



- ※ライブ配信（外部サイト：YouTube）は、本会議開会中のみ実施しています。
- ※公開されている映像及び音声は、本市議会の正式な記録ではありません。
- ※機器の故障等により、配信ができない場合や途中で中断される場合があります。
- ※ Wi-Fi や有線 LAN を使用せずに視聴する場合は、データ通信料にご注意ください。

総務市民常任委員会

総務部・企画財政部・市民環境部
行政委員会などを所管委員長 中口 俊宏
副委員長 浦本 晴美
委員 山村 保夫 藤井 慶峰
野口 修一 柴田 正樹

《議案関連》

宇土市公の施設に係る指定管理者の指定
手続等に関する条例の一部改正

問 公募によらず、特例で現在の指定管理者を選定できる規定を追加することとだが、具体的にはどのようなことか。

答 例えば老朽化が激しく、大規模改修を行う必要がある施設が、指定管理者の更新することとなり、指定管理を請け負って間もなく改修のため営業ができなくなってしまうおそれがある場合など、事業者が損害を与えないよう、施設の事情を把握している現在の指定管理者に、その改修の期間までは延長できる措置がとれる規定を追加するものである。

令和7年度宇土市一般会計補正予算(第1号)

問 納税通知書等発送に要する経費について、納税通知書等の印刷製本などの業務を令和8年度から委託することだが、これは外部の事業者へ委託するということか。

答 印刷、製本、封入封かんまで一括して行うことができる事業者に対して委託する予定である。

問 外部の事業者が納税通知書という個人情報扱ふことになるが、問題はないか。

答 他市町でも既に同様に実施している

ところがあり、また、プライバシーマークを取得した高いセキュリティを持つ事業者へ委託することを想定しているため、問題はないと考えている。

問 Jアラート新型受信機更新事業について、この受信機は何年かに1度更新しなければならぬのか。

答 国が機器を更新するとき仕様書を作成されるが、基本的には10年に1度程度の更新とされており、今回の更新で第三世代となる。

問 この次は10年後の更新になるのか。

答 基本は10年程度だが、国が第四世代に更新する際は、合わせて更新する必要があるため、期間が短くなる場合もある。

《議案以外》

基金の運用

問 近頃は国債の購入を行っているか。

答 今年度はまだ購入していない。公金管理運用検討委員会を開催するため、そこで協議していく。

問 現在利率が上がっているため、ぜひ購入を検討してほしい。

答 一時的な資金不足を解消するため繰替運用(※)を行う場合もあり、実施する時期などを勘案しながら検討したい。
※繰替運用・・・基金残高の一部を一時的に貸し付ける形で地方公共団体内部での資金融通に活用すること。

Jアラート受信機

経済建設常任委員会

経済部・建設部・農業委員会を所管

委員長 佐美三 洋
副委員長 土黒 功司
委員 福田 慧一 村田 宣雄
西田 和徳 中野 洋一

《議案関連》

令和7年度宇土市一般会計補正予算(第1号)

問 住吉地区埋立整備事業について、事業主体が熊本県を含む4つの自治体から宇土市へ変更となったとのことだが、どういった経緯か。

答 4自治体の共同事業ということに変わりはなく、当初、補助金申請を4自治体それぞれで行う予定が、水産庁からの指導により、本市のみで一本化して、行うこととなったものである。

問 メリットはあるのか。

答 他の3自治体を経由しないため、補助金の流れがスムーズになる。

令和7年度宇土市水道事業会計補正予算(第1号)

問 衛星画像により、水道管の漏水の可能性がある箇所が分かるとのことだが、どのくらいの精度なのか。

答 衛星画像のAI解析により漏水疑い箇所を絞り込むことで、効率を上げることができる。

(委員から意見) 効率をさらに高めるため、最先端技術と共に、これまでの経験を活かした、人による調査との両方による調査をお願いしたい。

《議案以外》

松原排水機場の整備事業について

問 松原排水機場の整備完了が令和10年度末まで伸びたのはなぜか。

答 工事箇所が軟弱地盤であることに加え、新たに、転石や湧水が確認され、その対策工事や建物工事等の同時施工が難しいため、工期が大幅に伸びた。

問 軟弱地盤であるのは当初からわかっていなかったことではないのか。

答 事前に調査を行っていたが、想定以上であったため。



今年度から整備が開始される走潟地区かわまちづくり事業 (関連記事 P6)

文教厚生常任委員会

健康福祉部・教育委員会を所管

委員長 園田 茂
副委員長 杉本 寛
委員 榎崎 政治 宮原 雄一
今中 真之助 小崎 憲一

《議案関連》

宇土市健康福祉館条例の一部改正

問 あじさいの湯の入館料を見直すことで、年間でのかなりの売上増を見込んでいるか。

答 値上げにより来場者数が減少することとも考慮して、年間でおおよそ160万円の増額を見込んでいる。

問 施行日が来年の1月となっている理由は何か。

答 利用者に対しての周知期間を確保するためである。

令和7年度宇土市一般会計補正予算(第1号)

問 網田焼の里資料館及び市民会館の指定管理について、どのような選定基準を想定しているか。

答 例えば、住民の平等な利用を確保できるか、施設の効用を最大限に発揮できるか、必要な人員や財政的基盤を有するか等、施設の性格や設置目的、地域性を踏まえて設定する。

問 5年間の指定管理料の基礎となる債務負担行為の限度額は、どのように算定しているのか。

答 過去数年間の売上や必要経費の平均に、昨今の物価や人件費等の上昇を考慮して算出している。

令和7年度宇土市介護保険特別会計補正予算(第1号)

問 介護認定支援システムの標準化移行に伴う宇城広域連合負担金の増額について、システム標準化により、どのような恩恵が得られるのか。

答 国が構築する介護情報基盤と連携することができ、例えば、自治体や各事業所等が持つ介護情報等を共有して活用することで、事務負担の軽減につながる。

また、マイナポータルを通して自己の介護情報を確認できる等、利用者にとってメリットがある。

(委員から意見) 事務を効率化しつつ、正確で公平な介護認定が行われるように努めてほしい。

《議案以外》

旧田中会館裏の緑地帯について

問 管理が行き届いていないところも見受けられるので、整地して運動公園の駐車場にする等、他の利用は検討できないか。

答 関係する制度を確認し、制限等がなければ検討する。

(委員から意見) 多目的市民交流施設と併せて整備することができれば、施設周辺一帯の変化を一気に体感できると思う。



旧田中会館裏の緑地帯

地域高規格道路促進等対策特別委員会

委員長 宮原 雄一
副委員長 小崎 憲一
委員 村田 宣雄 野口 修一
西田 和徳 今中 真之助
佐美三 洋 浦本 晴美
土黒 功司

《執行部からの説明》

熊本宇土道路

- ◎令和7年度当初予算2億円(前年度と同額)
- ◎用地進捗率約99%(前年度同様)
- ◎事業進捗率約37%(前年度比1ポイント増)
- ◎令和7年度実施事業
 - ・海路口地区取得用地管理工事
 - ・城塚地区取得用地管理工事

【令和6年度繰越事業・調査設計】

- ・令和6年度熊本天草幹線道路工事監督支援業務
- ・令和6年度熊本天草幹線道路測量(その7)業務
- ・令和6年度熊本天草幹線道路調査設計業務
- ・令和6年度熊本天草幹線道路軟弱地盤解析検討業務(契約締結)

【令和7年度事業・調査設計】

- ・令和7年度宇土道路路外水文調査業務(契約締結)

宇土道路

- ◎令和7年度当初予算39億円(前年度と同額)
- ◎用地進捗率約99%(前年度比1ポイント増)
- ◎事業進捗率約57%(前年度比12ポイント増)
- ◎令和7年度実施事業
 - ・網津地区用地買収
 - ・支障物件移設補償
 - ・網津長浜トンネル工事着手 等

【令和6年度繰越事業・調査設計】

- ・令和6年度熊本天草幹線道路工事監督支援業務
- ・令和6年度熊本天草幹線道路測量(その7)業務
- ・令和6年度熊本天草幹線道路調査設計業務
- ・令和6年度宇土道路路外水文調査業務(契約締結)
- ・令和6年度熊本天草幹線道路軟弱地盤解析検討業務(契約締結)

【令和6年度繰越事業・工事】

- ・熊本57号上網田地区5号函渠工事
- ・熊本57号網津地区4号函渠1期工事
- ・熊本57号長浜地区改良3期工事

- ・熊本57号割井川橋P1橋脚設置工事
- ・熊本57号平原地区2号函渠工事ほか6件(契約締結)
- 【JR委託・工事】
 - ・三角線緑川・住吉間SK620付近隣橋新設工事(工期延長)

【令和7年度事業・調査設計】

- ・令和7年度宇土道路路外水文調査業務(契約締結)
- ◆熊本宇土道路のものと同様

宇土三角道路

- ◎令和7年度当初予算1.2億円(前年度当初より2千万円増)
- ◎用地進捗率約1%(前年度同様)
- ◎事業進捗率約1%(前年度同様)
- ◎令和7年度実施事業
 - ・三角地区ほか用地買収
 - ・支障物件移設補償 等

【令和6年度繰越事業・調査設計】

- ・令和6年度熊本天草幹線道路工事監督支援業務
- ・令和6年度熊本天草幹線道路測量(その7)業務
- ・令和6年度熊本天草幹線道路調査設計業務
- ・令和6年度熊本天草幹線道路軟弱地盤解析検討業務(契約締結)

◆熊本宇土道路・宇土道路のものと同様

- 【令和7年度事業・調査設計】
 - ・令和7年度熊本天草幹線道路地質調査(その6)
 - ・その他業務(入札公告)

◆網田・郡浦間のトンネル地質調査

- ・令和7年度熊本天草幹線道路水文調査地質解析業務(入札公告)
- ◆事業に伴う地下水への影響を把握するために水文調査を実施し、水理地質構造の解析検討を行う業務

《主な質疑》

問 委員会資料の用地進捗率とは、用地取得進捗率という意味か。また、事業進捗率は、何を分母、分子として事業進捗としているのか。

答 用地取得の進捗という意味である。また、事業進捗率については、総事業費に対する予算執行された割合である。

問 予算ベースの執行率だと進捗を表すのがあいまいになってしまっているのではないか。例えば舗装率など具体的に体感できる数値で表せないか。

答 高規格道路のように大規模な工事では、橋梁やトンネル、盛土、切土など、道路の土台となるものをそれぞれ施工し、最後に舗装工事を行っていく。そのため、予算ベース以外の表現が難しい。

(委員から意見) 事業進捗率のままで誤解を生じる可能性があるため、予算の執行率ということがわかるような表記にはどうか。

議会改革特別委員会

委員長 藤井 慶峰
副委員長 櫻崎 政治
委員 福田 慧一 山村 保夫
中口 俊宏 今中 真之助
佐美三 洋 浦本 晴美
杉本 寛

《本委員会について》

令和6年12月定例会において、9名の委員で設置され、本委員会の前身となる議会改革検討会の目的を引き継ぎ、「議員定数」、「議員報酬」、「費用弁償」、「選挙運動費用に対する公費負担」及び「女性議員が増えるための取組」といった五つのテーマを主とする議会改革に関する事項について、適正な判断を行うため、さらなる調査・研究に取り組む。

第3回委員会

・議員報酬及び選挙運動費用に対する公費負担並びに市民等からの意見聴取の実施などについて協議

【議員報酬の額の見直し】

（委員から意見）宇土市の議員報酬は、類似人口市と比較して極端に低いわけではない。

（委員から意見）物価が上昇し、生活に苦しむ市民が多い中、議員報酬の引き上げに納得が得られるのか疑問

（委員から意見）議員専業で活動できるようにして、若い世代が議員を目指す環境を整えるために報酬を増額すべき。

協議結果 現状維持が妥当

【議員定数見直し】

・議員報酬及び議員定数の二つのテーマ

について、市民等からの意見聴取を予定していたが、「事前に本委員会の意見をまとめるべき」との声が上がり、議員定数見直しについても協議

（委員から意見）議員報酬を引き上げるための財源を確保するために定数を引き下げるべき。

（委員から意見）女性議員や若い議員を増やすことを考えると、定数を引き上げの方がよい。

協議結果 現状維持が妥当

【市民等からの意見聴取】

協議結果 議員報酬及び議員定数の見直しについて、共に現状維持となったため実施しない。

【選挙運動費用に対する公費負担】

（委員から意見）公費負担により、立候補に対する敷居を下げるべき。

（委員から意見）公費負担を導入する際は、限度額を設け、過剰な支出を抑えるべき。

協議結果 選挙運動費用に対する公費負担を導入することを市長及び選挙管理委員会に要望する。

第4回委員会

・選挙運動費用に対する公費負担を要望するに当たり、具体的な要望内容について協議

協議結果 公費負担となった場合の手の流れやその対象となる費用等について等、更なる情報収集が必要であるとの判断から、次回委員会に選挙管理委員会事務局職員の出席と説明を求め、引き続き協議を行う。

交通問題対策議員連盟
全国交通安全運動・
街頭キャンペーン

春の全国交通安全運動（4月6日～4月15日）に伴い、「交通事故死ゼロを目指す日」の4月10日（木）に、宇土市民会館前で雨の中街頭キャンペーンが行われました。

市議会の交通問題対策議員連盟も街頭キャンペーンに参加し、道行くドライバーに交通安全を呼びかけました。



【交通問題対策議員連盟】

中口 俊宏議員／西田 和徳議員／杉本 寛議員
藤井 慶峰議員／野口 修一議員／園田 茂議員
今中 真之助議員／小崎 憲一議員／佐美三 洋議員

有志の会
教育長へ要望書を提出

6月20日（金）に、有志議員でつくる宇土市政治・政策研究会「有志の会」の議員が、教育長へ要望書を提出しました。

この要望書は、宇土市立網田・住吉・鶴城中学校に訪問し、現地視察及び意見交換を行った上で、各中学校の教育環境整備に関する取組を求めるものです。



【宇土市政治・政策研究会「有志の会」】

中口 俊宏議員／野口 修一議員／西田 和徳議員
藤井 慶峰議員／園田 茂議員／今中 真之助議員
小崎 憲一議員／佐美三 洋議員／杉本 寛議員

令和7年6月宇土市議会定例会議決結果一覧（6月16日・7月1日議決）

全員賛成の議案等

提出者	番号	件 名	議決の結果
市長	第46号	財産の取得について	可 決
市長	第47号	宇土市固定資産評価審査委員会の委員の選任について	同 意

賛否のわかれた議案等

提出者	件 名	議決結果	表決数 賛成-反対	六公会 宇土市政研[志] 風																			
				宮原雄一	山村保夫	杉本寛	今中真之助	西田和徳	土黒功司	浦本晴美	中野洋一	佐美三洋	小崎憲一	園田茂	柴田正樹	樫崎政治	野口修一	中口俊宏	藤井慶峰	村田宣雄	福田慧一		
市長	第48号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第3号 令和6年度宇土市一般会計補正予算(第9号)について	承認	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第49号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第6号 宇土市税条例の一部を改正する条例について	承認	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第50号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第7号 宇土市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	承認	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第51号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第8号 宇土市税特別措置条例の一部を改正する条例について	承認	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第52号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第9号 宇土市固定資産評価員の選任について	承認	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第53号	宇土市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第54号	宇土市税条例の一部を改正する条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第55号	宇土市債権管理条例の制定について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第56号	宇土市健康福祉館条例の一部を改正する条例について	可決	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	退
市長	第57号	宇土市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第58号	宇土市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第59号	令和7年度 準用河川船場川(南段原工区)改修工事請負契約の締結について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第60号	令和7年度宇土市一般会計補正予算(第1号)について	可決	14-2	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	●	○	
市長	第61号	令和7年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第62号	令和7年度宇土市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第63号	令和7年度宇土市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
市長	第64号	令和7年度宇土市水道事業会計補正予算(第1号)について	可決	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	
	陳情第1号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	継続審査	16-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	○	○	○	○	

※○＝賛成又は採択、●＝反対又は不採択、欠＝欠席、退＝退席、除＝除斥
※議長職の野口修一議員は、可否同数の場合のみ裁決するため、「-」と表示しています。

報告

報告番号	件 名
第3号	令和6年度宇土市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
第4号	令和6年度宇土市水道事業会計予算繰越計算書の報告について
第5号	令和6年度宇土市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について
第6号	宇土市土地開発公社の経営状況の報告について
第7号	専決処分の報告について 専決第4号 損害賠償額の決定について
第8号	専決処分の報告について 専決第5号 損害賠償額の決定について
第9号	専決処分の報告について 専決第10号 損害賠償額の決定について

市議会議員表彰

令和7年6月定例会の開会日冒頭に、本会議場において、表彰状及び感謝状の伝達が行われました。

内容は、全国市議会議長会会長から、宮原雄一議員、園田茂議員、西田和徳議員及び今中真之助議員に市議会議員として在職10年の表彰状、藤井慶峰前議長及び野口修一議長に全国市議会議長会令和6年度「社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会」委員として在任の感謝状を授与されたものです。



前列左から 宮原 雄一議員、園田 茂議員、西田 和徳議員、今中 真之助議員
後列左から 野口 修一議長、藤井 慶峰前議長

行政視察受入状況(令和7年4月～6月)

視察日	視察者及び団体名	調査事項
5月14日	兵庫県 南あわじ市議会	・防災対策について

令和7年9月 定例会会期日程

9月定例会の日程は、市議会ホームページを御覧になるか、議会事務局までお問い合わせください。広報うと9月号にも掲載します。

編集後記

今回、3月に新しく広報委員会を組織し、特集記事を取り入れたり議会活動を今までよりも詳しく紹介したりと市民の方に親しみやすい内容にしました。ページ数に限りがあることから一般質問の掲載は1人半ページ(これまでは1ページ)とし、詳細はYouTube 動画で視聴できるよう QR コードを掲載しました。

今回の特集記事は中学生との意見交換となりましたが、次回はまた別の企画に挑戦します。お楽しみに！

広報委員

委員長／今中 真之助 筆頭副委員長／中口 俊宏
副委員長／園田 茂 佐美三 洋
委員／檜崎 政治 西田 和徳 浦本 晴美
中野 洋一 杉本 寛 土黒 功司

議会を傍聴しませんか

市議会では市民の皆さんの生活に密着した問題が審議されています。身近な市政を知るために、是非一度傍聴してみませんか。

◇本会議の傍聴席の定員は50人です。

◇委員会の傍聴席の定員は5人です。内容等により傍聴を制限する場合がありますので御了承ください。

◇原則として、本会議、委員会は午前10時開会ですが、議事の都合で変更する場合があります。

◇傍聴の際は、注意事項をお守りください。

市議会からのお知らせ

市議会のホームページで、本会議(定例会・臨時会)の会議録を公開しています。

[アドレス] <https://www.city.uto.lg.jp/>

本会本会議の会議録(冊子)は、市情報公開コーナー、市立図書館で閲覧できます。

なお、令和7年6月定例会の会議録は、令和7年9月定例会以降に閲覧可能です。

[お問合せ] 市議会事務局 0964-22-1111 内線234

